

# 野生動物による被害を防ぐ

農林課鳥獣対策係（☎内線2618）

畑に設置する柵の購入費を補助する制度があります

○対象者

- ・市内の農地を所有、または借りて耕作している人（貸借については農業委員会に届け賃貸借契約を結んでいること）

- ・過去7年以内に同制度による補助を受けていない土地
- ・原則、受益者が2戸以上で申請

○補助金額

- ・資材購入費の半額
- （補助額上限は125,000円、100円未満切り捨て）

鳥獣を捕獲したいとき

- 小動物（アライグマ・ハクビシンなど）

狩猟免許を持たない人でも、市へ申請することで捕獲が許可されます。

（所有する建物の被害防止が目的で、小型檻を用いた捕獲に限る）

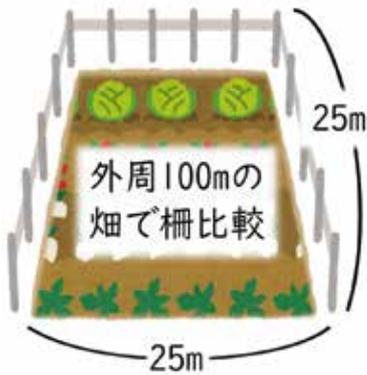
○イノシシ、シカ

狩猟免許所持者は、市へ申請することで猟期外も捕獲が許可されます。

（所有地の被害防止が目的で、捕獲檻を用いた捕獲に限る）



## オススメの防除柵（イノシシ用）



種類	費用	設置労力	管理	効果	備考
金網柵	100,000円 (1mあたり1,000円)	○	○	○	ワイヤーメッシュとハウスパイプで作製
トタン柵	125,000円 (1mあたり1,250円)	△	◎	◎	作物を見せないことで侵入意欲を削ぐ
電気柵	30,000円～ 100,000円	◎	×	△	適切に管理しなければ効果がない

◎：とても優れている ○：優れている △：劣っている ×とても劣っている

単位：頭

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
イノシシ	563	1,001	286	267
アライグマ	197	204	219	149
ハクビシン	141	123	170	114
ニホンジカ	65	90	120	129
ニホンザル	28	29	11	12

※令和3年度は、令和3年4月1日～令和4年1月31日の値



**有害鳥獣捕獲隊の実績**  
市は、有害鳥獣の適切な捕獲を行っています（群馬県鳥獣保護管理事業計画に基づく）。  
そのため、捕獲用のワナを皆さんの所有地に設置のお願いをする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。  
有害鳥獣捕獲隊の皆さんにより、主に左表の動物を捕獲しました。

# イノシシの生息数が大幅に減少

## イノシシが減少した今こそ、やるべきこと

### しっかりと柵を張る（再び、畑をエサ場と学習させない）

イノシシはいなくなった訳ではありません。

今年の春、被害にあえば、来年も再来年も被害にあうことが予想されます。